

トピックス

八十里越街道ニュース

八十里越工事現場見学会を開催

10月18日(日)下田郷総合開発促進期成同盟会(三条市と下田村で構成)は、建設省の協力を得て改築工事の進む新潟県側で今年で2回目になる「八十里越工事現場見学会」を開催しました。

当日は、三条市と下田村の住民80人が参加、(応募者多数により抽選)、各工事現場で三条国道和田所長さんから工事概要の説明を聞き、その都度工事規模に驚かされ改めて八十里越の難所に想いを馳せると同時に、早期の完成を願う参加者の声が大きく周囲の山々に木霊しました。

見学者の皆さんは、9月末に貫通した8号トンネルを見学した後、県境の山々を前に主催者側で用意したきのこ汁で昼食となり、十分に見学会を堪能された様子でした。また、来年の参加を強く希望する方が多数おられ、事業への理解を深めていただける絶好の工事現場見学会でした。来年も同じ時期に開催する予定です。



自然にやさしい道づくり

「八十里越」の道路事業は、“自然にやさしい道づくり”をテーマに行なわれています。どんなことをしているかという、大きく別けてつぎの2点です。

- ①自然をできるだけ壊さない設計にしています。(トンネルと橋を多く、山を大きく変えないようにしている。)
- ②動物や植物にやさしい設計にしています。

②について実際現場で実施している例を紹介します。右の写真は、工事用道路に作ったモリアオガエルなどの両生類の繁殖のための池です。今道路になっているところに雪どけ水や、雨でできる天然の水たまりがあって、春先、モリアオガエルが繁殖していました。その水溜りが道路でなくなる為、代りの水溜りとして、昨年道路脇にモデルケースとして作ったものです。

今年観察したら、モリアオガエルだけでなく、トウホクサン

ショウウオも繁殖地としていました。道路建設による環境への影響をゼロにすることはできませんが、工夫をし、専門家の先生にアドバイスを頂きながら、最小限にする努力をしています。



編集後記

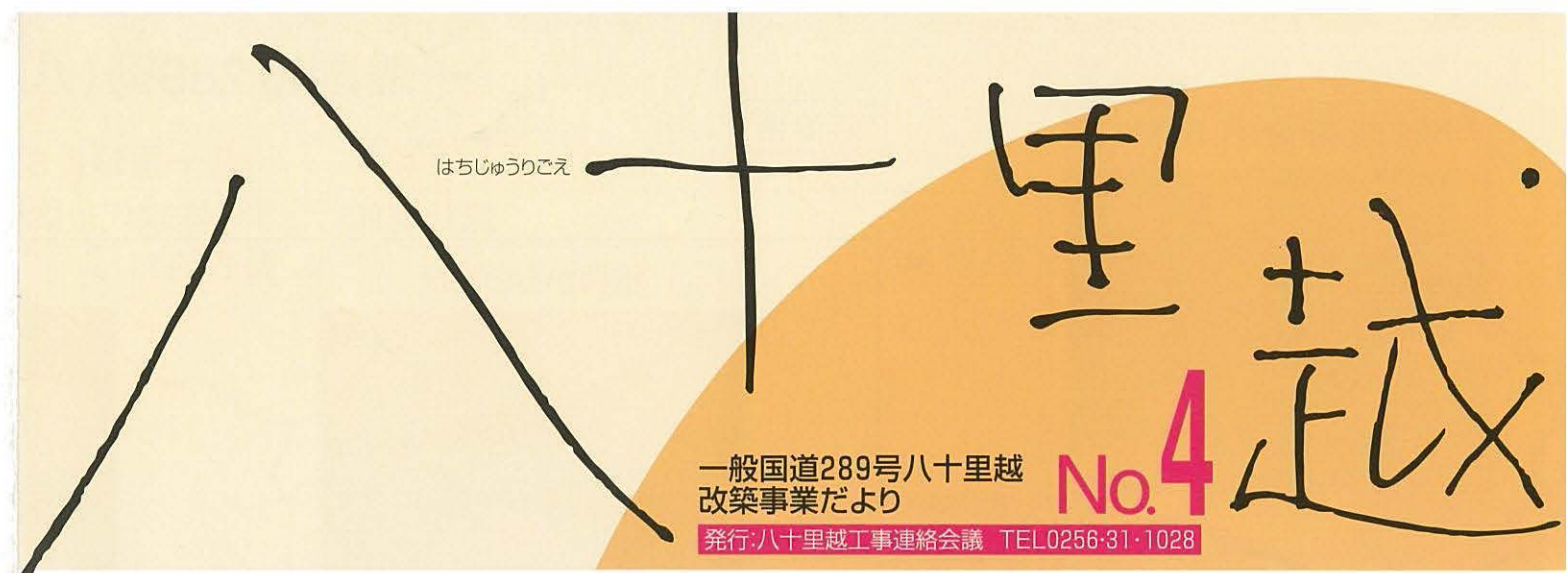
例年になく遅い紅葉につつまれて、八十里越の工事現場は急ピッチで最後の仕上げをしています。この広報紙が皆様のお手元に届く頃には、県境の山々は雪化粧をしている頃と思います。

読者の皆様には今年一年ご支援いただき有り難うございました。来年もよろしくお願いたします。

三条国道 和田

八十里越改築事業に関するお問い合わせ

- 建設省 北陸地方建設局 三条国道出張所
〒955-0047 新潟県三条市東三条2丁目7-16
TEL0256-31-1028
- 福島県 南会津建設事務所 道路課
〒967-0004 福島県南会津郡田島町
大字田島字根小屋甲4277-1
TEL0241-62-5323
- 新潟県 三条土木事務所 道路課
〒955-0047 新潟県三条市興野1丁目13-45
TEL0256-36-2311



一般国道289号八十里越改築事業だより
発行:八十里越工事連絡会議 TEL0256-31-1028

建設省、福島県及び新潟県では、一般国道289号 通称“八十里越”の交通不能区間19.6kmの早期解消を目指して事業を進めています。

新潟県側初めてのトンネル貫通する

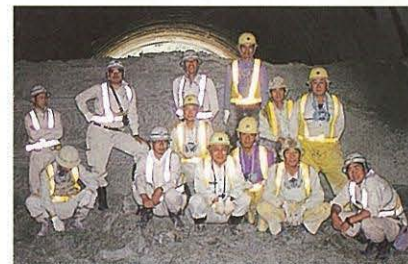
新潟県側で建設省が担当する区間ではじめてのトンネルが貫通しました。貫通したのは第8号トンネルで、長さは186mです。位置は、裏面の図で中央より少し左側になりますのでご覧下さい。

このトンネルは、短いですが県境にかかる9号トンネルにつながる大変重要なトンネルです。このトンネルができてはじめて9号県境トンネルの工事が可能になります。

トンネル掘削は「ロードヘッダ」と呼ばれる機械で行いました。先端に大きなドリルがついてそれを電気で回転させて岩盤を削っていきました。裏面に機械の写真をつけてありますのでご覧下さい。

「トンネルを掘った人たち」

トンネルの掘削は、トンネル工事を専門に担当するプロフェッショナルが行ないました。



トンネルを掘った人達

土木建築工事はたくさんの工程を経て一つの構造物が完成します。その過程では、それぞれを専門とする専門工業者が複数でチームを組んで工事を完成させていきます。トンネル工事はとくに技術的に難しい(こころ)工事で、この作業にあたるプロを“坑夫”と呼びます。1人前の坑夫になるためには最低でも7年以上の厳しい修行が必要ということです。

このトンネルを担当したプロチームは15人で上越新幹線や、青函トンネルも担当したことがあるベテランです。その親方の話によれば、トンネル工事に46年携わっているが、一つとして同じ岩や山の状態であることはなく「毎日が初心者」という気持ちで現場に立つということです。また、トンネル坑夫は40年以上の経験を積んでも一流という言葉は使ったことがないと聞き、改めて工事現場の最先端の厳しさを感じました。



貫通した8号トンネル

一般国道289号“八十里越”道路工事について

1. 一般国道289号“八十里越”とは？

一般国道289号は、新潟市を起点として福島県いわき市に至る長さ340kmの道路です。昭和45年国道として認定されています。このうち「八十里越」と呼ばれるところは、新潟県下田村と福島県只見町間の県境をまたぐ峠道のことです。

実際の距離は八里しかないのですが、あまりの険しさと長さゆえ一里が十里にも感じられたことから、古来「八十里越」と呼ばれているそうです。ここは日本でも有数の豪雪地帯のため、1年の内半分しか工事ができませんが着実に事業は進められています。

2. 一般国道289号“八十里越”道路工事の経緯

平成9年度	三条国道出張所開設、建設省施工区間で本線構造物(橋梁)に着手、福島県側建設省施工区間工事着手、起工式実施
-------	--

一般国道289号(八十里越)平面図

八十里越長さ約20.8km

建設省施行区間(権限代行区間) 長さ約11.1km

新潟県施行区間

新潟県

福島県

福島県施工区間 長さ約7.8km

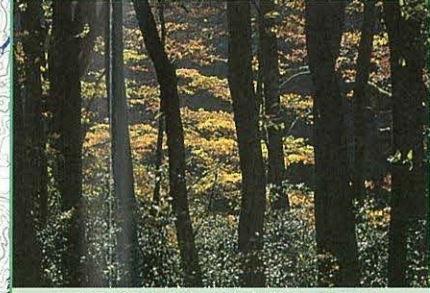
新潟県施工区間 長さ約1.2km

榎橋からの風景



大谷川渓谷と紅葉の美

ブナ林



下田村のブナ“美人林”の紅葉

福島県施工区間



叶津第2トンネル新潟側の入口付近



8号トンネル



工事を始める前



トンネル掘削機械による作業状況



貫通したトンネル

田代平晩秋



八十里越現国道の中間点にある湿原

入広瀬村
通行不能区間

工事現場では私たちが頑張っています

平成10年度 建設省発注工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
8号トンネル工事	アイサワ工業(株)	H9年3月~H10年12月	9月30日にトンネルが貫通しました。予定より早く貫通することができました。現在は、トンネルの完成にむけ仕上げ作業に頑張っています。
3号仮設道路2号橋梁上部工事	(株)東鋼橋梁	H9年3月~H10年10月	大阪は堺市で作った鉄製の橋桁は、下田村の八十里越仮設道路に無事架けられました。
3号仮設道路その2工事	小柳建設(株)	H10年5月~H10年12月	色とりどりのおせい紅葉の山々を楽しみながら工事を進めています。
福島工区道路その2工事	只見建設JV	H9年3月~H10年12月	工事も終盤を迎え、仕上げの段階に入りました。あと一息ですが、気を抜かず安全第一で頑張ります。
第1号橋梁下部その2工事	(株)加賀田組	H10年8月~H11年12月	橋が高いところを通るので、それを支える橋脚も高くなります。八十里越の岩盤を深く掘り下げ千年の耐久性をもたせたいと頑張っています。
289号新潟工区道路設備設置工事	沖電気工業(株)	H10年9月~H10年10月	現場内は携帯電話も使えないので、緊急時にすぐ使える非常用通信設備を作りました。

平成10年度 福島県発注工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
国道改築工事	東開工業(株)	H10年3月~H10年12月	木ノ根沢橋の上部工架設を行っています。
国道改築工事	大和・南会・美馬特定建設工事共同企業体	H10年3月~H10年12月	叶津第二トンネルの終点側坑門工、トンネル内の排水工、路盤工及び舗装工を行っています。
国道改築工事	美馬建設(株)	H10年7月~H10年12月	平成9年度木ノ根沢橋の下部(橋台)工事が終わり、その橋台背面の盛土の施工を行っています。
国道改築工事	大和・南会・美馬特定建設工事共同企業体	H10年8月~H10年12月	叶津第二トンネル内の舗装工を施工しています。

平成10年度 新潟県発注工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
一般国道改築工事	日本铁塔工業(株)	H9年11月~H11年3月	新潟県施工区間の1号橋梁の桁製作、架設工事を行います。
一般国道改築工事	小柳建設(株)	H10年3月~H11年3月	新潟県施工区間の1号橋梁の橋梁床版工事、雪崩誘導壁を造ります。
一般国道改築工事	小柳建設(株)	H10年3月~H10年11月	スノーシェットの基礎を固める工事を行います。

凡 例	
	工事区間
	供用済区間
	一般国道
	一般県道
	公園特別保護地区
	公園第1種特別地域
	公園第2種特別地域
	公園第3種特別地域
	公園普通地域

※構造物の延長等は概略値とする。